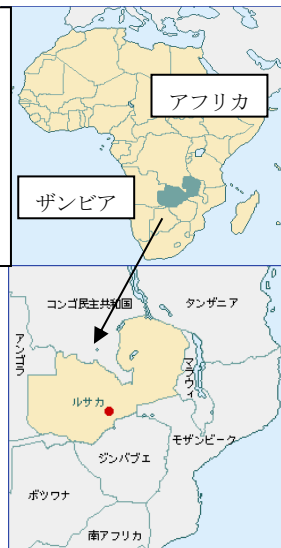


認定 NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

ORMZ ニュース第 127 号 (R4.2.23)

事務局：宮崎市生目台西 4-7-7 (メール info@ormz.or.jp) 文責：日高良雄



はじめに 相変わらず新型コロナウイルス感染症が大きな話題となって報道されています。3 回目のワクチン接種が鍵になるとのこと。5 歳から 12 歳のワクチン接種も開始される予定ですね。でも基本は人と会う際のマスク、換気、手洗いをしっかり行いたいですね。

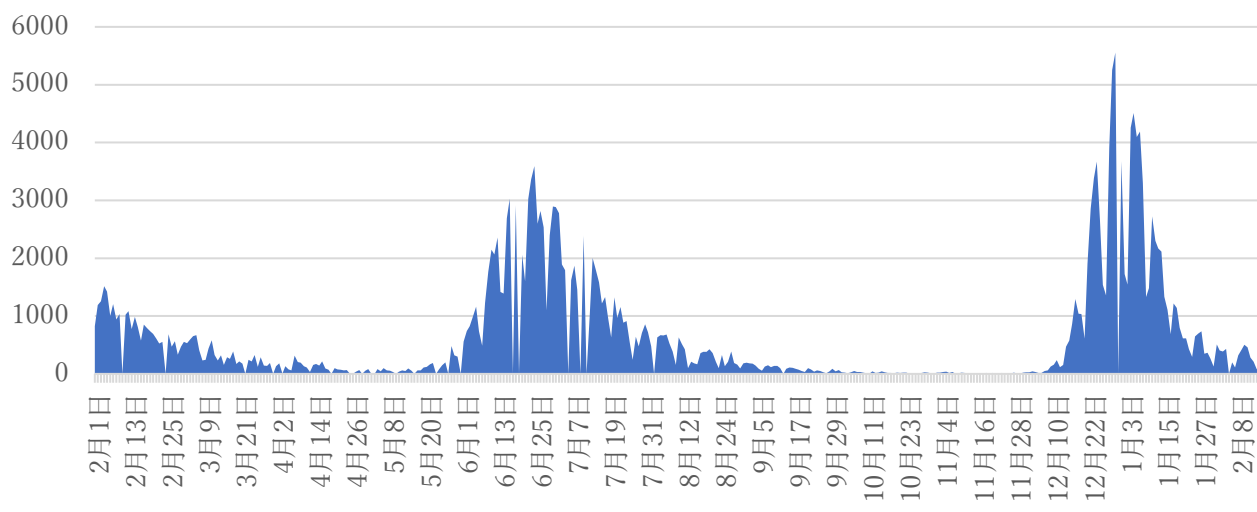
さて、ORMZ ニュース第 127 号では、メールによる総会で全員からの承認を受け、昨年の活動報告や決算、そして今年の活動計画、活動予算（活動計算書）をお示しします。

新型コロナ感染症の影響で活動が制約されたこともあり、2021 年も十分な活動ができませんでした。詳しくは下記をご覧ください。

2022 年も新型コロナ感染症の影響が続きそう（参考までに最近のザンビアでの新規感染者数は 200～300 名程度と減少しています：下図）ですが、ルアノ地区でのヘルスポスト建築準備にむけた新たな活動も進めていく予定です。

皆様には引き続き、さらなるご支援をよろしくお願ひします。

ザンビアでの新型コロナウイルス感染症新規患者数の推移



会の経過報告等

・令和 4 年 2 月 12 日に理事会を、2 月 15 日に通常総会を開催し、2021 事業年活動報告、決算、2022 事業年活動計画案、予算案並びに役員の再任等について協議し、21 日をもって全員から原案通り承認されました。

2021 事業年の活動報告、決算及び 2022 事業年活動計画、予算について

2021 年活動報告

(詳細はホームページ「<http://ormz.or.jp/>」をご覧ください)

・巡回診療事業 ザンビアにおける Covid19 感染拡大のために 3 月、6 月、7 月は中止とし、また 12 月末から中止としている状況。中止に際し十分量の薬剤を配布し、コミュニティヘルスワーカーはそれぞれの地域での活動を継続した。原則各地区月 1 回の診療を実施し、チサンバ郡ルアノ地区で計 9

回、サンダラ村へは雨季は道路状況悪く行けず計6回、ニャンカンガ地区で計8回、ルアノ郡のリテタ地区では雨季に道路状況悪く行けなかったため計5回実施した。

また、巡回診療スタッフの一人である準医師ムレタ氏の住むチボンボ郡ルカタ地区と、コミュニティヘルスアシスタントのメリー氏の住むチサンバ郡チワラ地区には、抗マラリア薬、マラリア検査キット、解熱剤などを提供した。ムレタ氏はコミュニティヘルスワーカーとともに、メリー氏は一人で診療を実施した。

なお、2012年11月から巡回診療を手伝っていた準医師のムレタ氏が5月29日に亡くなられた。診療だけではなく、診療カルテの整理、研修会の講師、噴霧時の監督などいろいろな活動に協力いただいていた。改めてご冥福をお祈りします。

・その他の予定事業

リテタ地区で倉庫兼診察室の建物の建設は開始できず。

コミュニティヘルスワーカー（CHW）の研修後期分2週間は実施できず。

コミュニティヘルスワーカー（CHW）のリフレッシュ研修・ネイバーフッドヘルスコミッティ（NHC）メンバーを含めたセミナーは実施できず。

CHW及びNHCメンバーの収入創出活動はカルテ用のノートの販売を巡回診療時に行った。

サンダラ村の巡回診療の建物の近くのトイレ建設の完成は確認できず。

サンダラ村巡回診療の建物の近くとリテタ村に深井戸2基掘削は開始できず。

*ルアノ・ニャンカンガ地区で井戸修理を実施。

*11月に常勤の日本人を派遣し、ルアノ地区のヘルスポスト建築準備を開始。

*広報活動として、活動内容を伝えるニュースをメールで、計12回送信すると共に適宜ホームページの更新を実施。

*賛助会員数は1名増え297名となった。

2021 事業年巡回診療まとめ

患者数	地区名	ルアノ	ニャンカンガ	リテタ	サンダラ	合計
新受付患者数		381	291	100	250	1022
診療患者数		816	514	504	365	2199
5歳未満児数		254	146	148	123	671
疾患別患者数						
マラリア(疑い)		2	1	2	0	5
マラリア検査陽性数/総数		77/816	94/514	40/504	48/365	259/2199
5歳未満児マラリア検査陽性数		21/254	18/135	6/148	10/123	55/660
耳の疾患		14	8	3	6	31
鼻の疾患		0	2	0	0	2
のどの疾患		12	9	7	5	33
喘息		1	1	1	0	3
高血圧症		15	16	15	3	49
てんかん疑い		1	8	1	1	11

貧血	0	0	1	0	1
う歯（口腔内疾患含む）	56	69	32	27	184
胃腸炎	76	61	102	37	276
他の消化器疾患	27	45	39	35	146
結膜炎など	68	30	50	54	202
寄生虫疾患	55	47	55	45	202
腰痛などのからだの痛み	99	70	70	44	283
新生物	0	0	0	0	0
頭痛	21	42	19	10	92
原因不明の熱性疾患	0	1	2	1	4
気道感染症	317	210	321	186	1034
肺炎	4	4	1	4	13
栄養不良	3	0	0	0	3
皮膚疾患	68	53	16	25	162
外傷	2	9	2	5	18
熱傷	0	1	0	0	1
ビルハジア	5	4	13	13	35
赤痢疑い	7	2	78	26	113
性感染症	4	6	3	2	15
他	32	32	36	16	116
妊産婦健診受診者数	185	61	30	46	322
家族計画受診者数	238	136	33	60	467
HIV/AIDS 検査陽性数/総数					
巡回診療後のCHWによるマラリア検査陽性数/総数	2,106/3,524	1888/2521	148/204	840/1,136	4982/7385

2021 年決算報告

・ **経常収益** 会費・賛助会費収入が 3,873,754 円、寄附金収入が 9,522,377 円で、雑収益等 224,324 円を含め**総計は 13,620,455 円**となりました。

・ **経常費用** 活動の制約があったため、例年とかなり異なるものとなりました。支出の多い順に薬剤購入費 1,976,180 円、人件費 1,284,980 円（現地での雇用、臨時雇いあげ費に加え 11 月から新たに日本人雇用により増額しています）、旅費交通費（ザンビア渡航費含む）1,071,681 円、車両の減価償却費 1,058,780 円、車両維持費や車両保険料併せて 608,690 円などで、**総計 7,173,364 円**でした。

・ **繰越正味財産** 結果、当期正味財産 6,447,091 円の増額となり、繰越正味財産は **46,656,068 円**となりました。

2022 年事業計画、予算

